

## テクノプロ・グループ 中期経営計画の進捗状況

- 10年後も輝く企業であるために -

テクノプロ・ホールディングス株式会社

2018/7/31

# 1. 中期経営計画の概要 - 基本方針（再掲）

## 2018.6期-2022.6期の5カ年

（業績や外部環境に応じた機動的見直しが前提 -3年を目途- ）

「技術を核としたグローバル人材サービス企業」に向けて  
（事業ドメインの拡大）

10年後を見据えた長期的な  
企業価値向上を図る

エンジニアを育成し、  
成熟・衰退産業から  
成長産業への  
失業なき人材移動を支える

# 1. 中期経営計画の概要 – 経営目標（再掲）

□ 10年後を見据えた際の基盤となる5年間と位置づけ

＜本中期経営計画＞

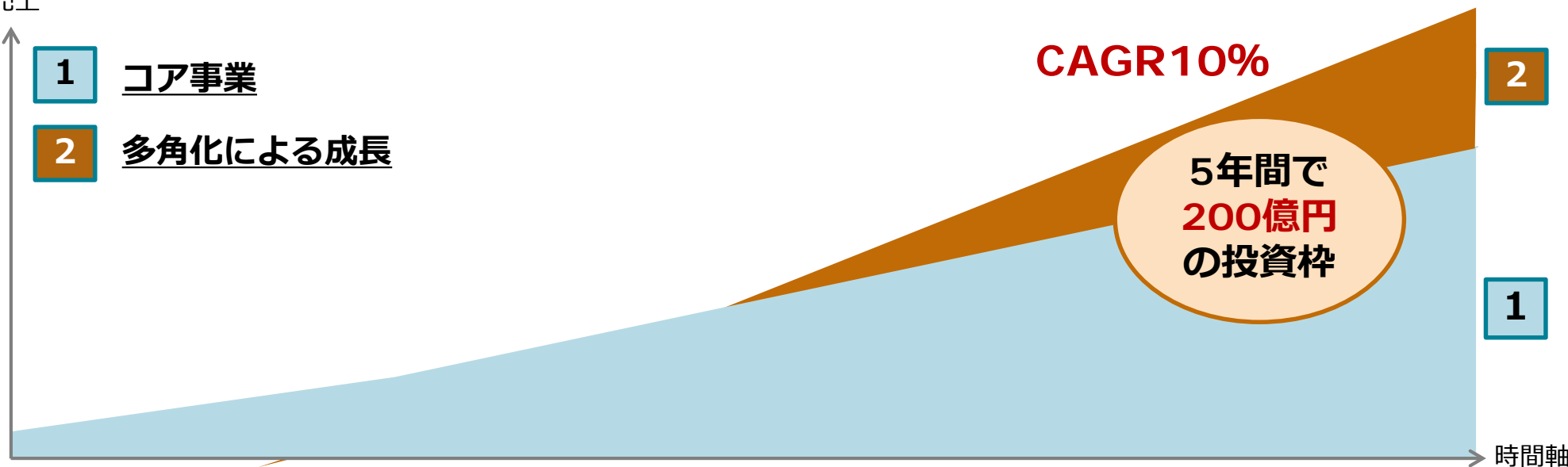
経営基盤構築 2014-2015

成長加速 2016-2017

10年後の基盤 2018-2022

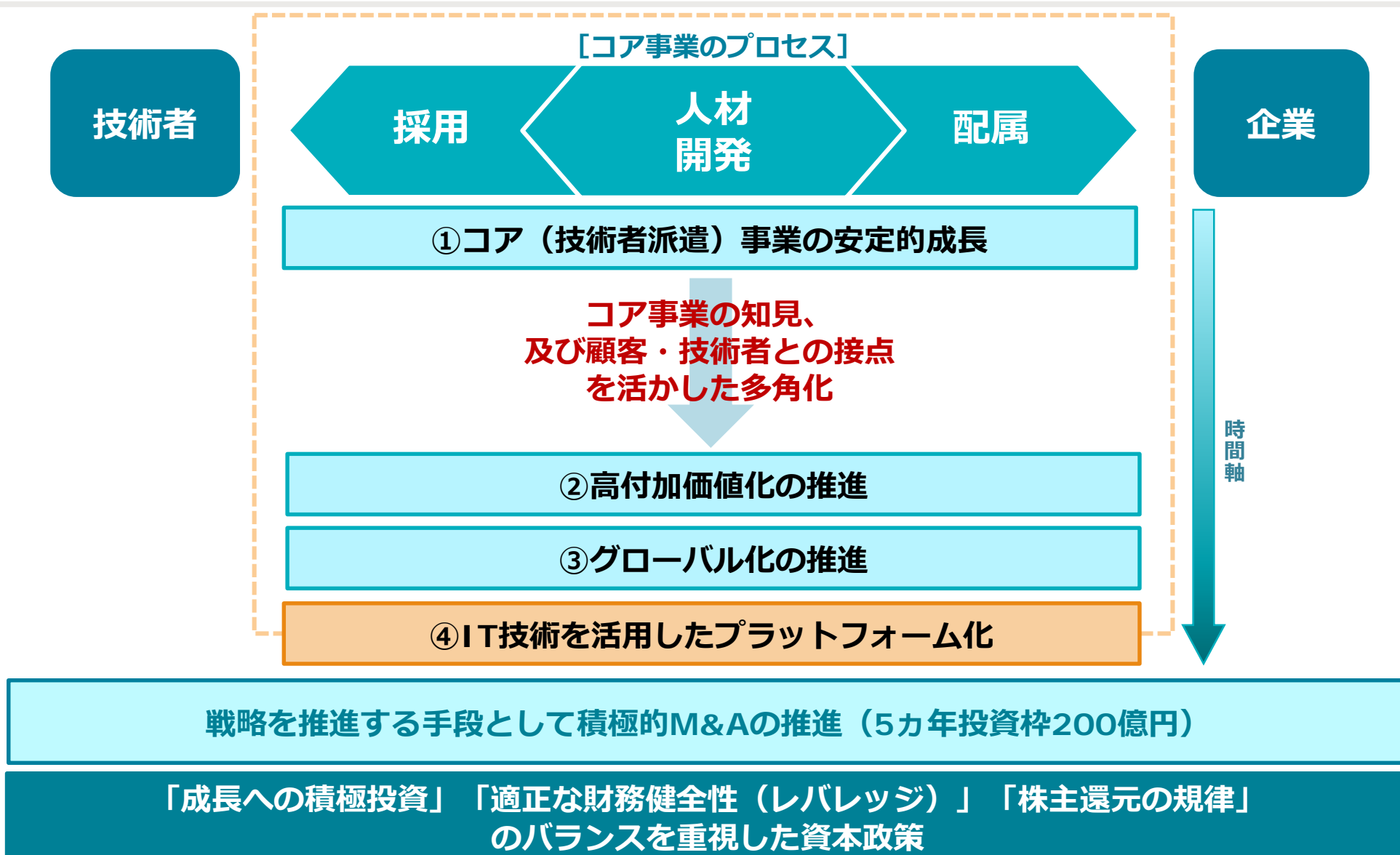
成長継続

売上



(億円)	2016.6	2017.6	2018.6	-	2020.6	-	2022.6	CAGR
売上高	903	1,000	1,090		1,350		1,600以上	10%以上
営業利益	85	96	106		135		170以上	12%以上
当期利益	74	77	76		90		110以上	7%以上
ROE	31%	28%			<20%以上>			

# 1. 中期経営計画の概要 - 成長戦略（再掲）



## 2. 中期経営計画の進捗状況

(億円)

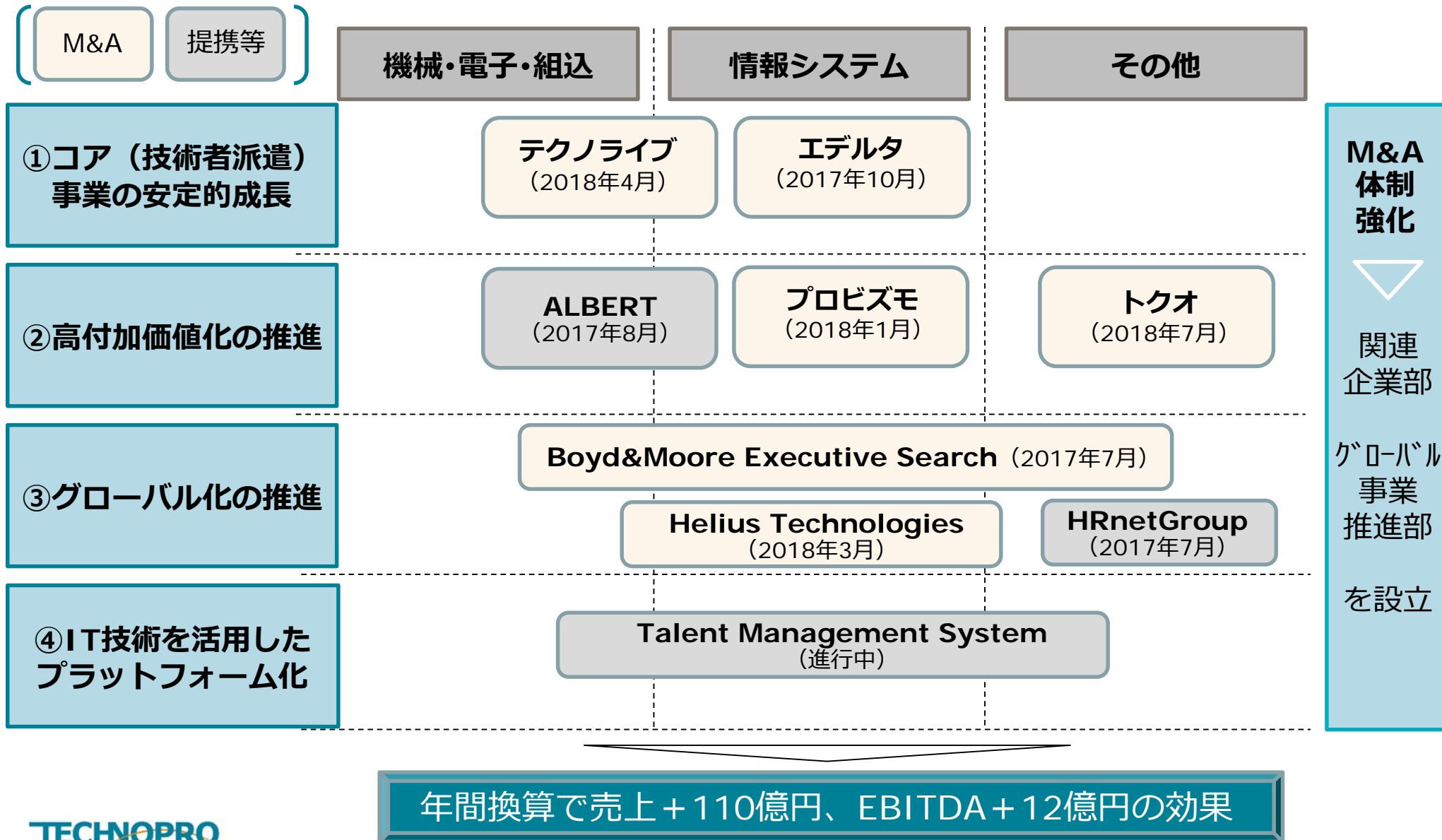
	17/6 実績	18/6 計画	20/6 計画	22/6 計画	CAGR -5年-
売上	1,000	1,090	1,350	1,600	10%
営業利益	96	106	135	170	12%
当期利益	77	76	90	110	7%
ROE*	28%	20%以上			-
技術者当り売上 (千円)	626**	635	644	655	1%
在籍技術者数	14,346	15,400	17,600	19,600	6%

	18/6 実績	YoY%	19/6 見込	YoY%
売上	1,165	16%	1,350	16%
営業利益	112	16%	135	20%
当期利益	84	10%	89	6%
ROE*	24%	-	21%	-
技術者当り売上 (千円)	630**	1%	-	-
在籍技術者数	16,797	17%	18,000 以上	7% 以上



\* 19/6期は期首BSベース、その他の期は首期末平残BSベース  
 \*\* (株)テクノプロ+(株)テクノプロ・コンストラクション

## 2. 中期経営計画の進捗状況 – M&A/ 業務提携

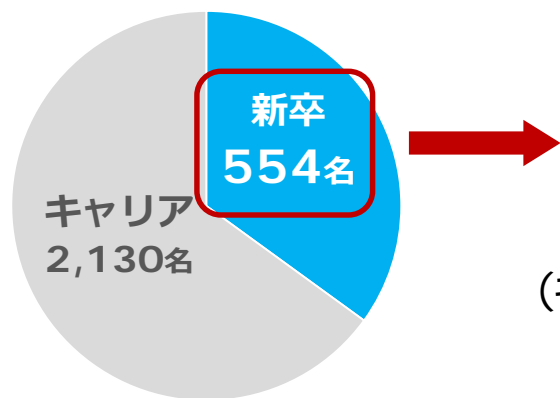


# ①コア（技術者派遣）事業の安定的成長（再掲）

## 成長ドライバーである技術者獲得力の強化

### 新卒採用の強化

2017.6期採用実績



2022.6期には  
800名  
新卒採用体制へ

(キャリア採用は現状水準維持)

採用代替M&Aの強化

新採用セグメントの開拓

外国人・未経験層+育成・・・

人材紹介事業者の取込み・  
アライアンス

Boyd & Moore, HRnetGroup・・・



### 人材育成基盤の強化

- グループ内連携強化
- ITプラットフォーム構築
- 人材開発コンテンツの高度化
- PDCAサイクル充実

ピーシーアシスト

テクノプロ・ラーニング

アライアンス先

# ①コア（技術者派遣）事業の安定的成長

## (株)エデルタの買収

- 東京・横浜を拠点とするシステム企業
- 技術者数：240名強
- 平均年齢35才、売上単価640千円/月
- 成長ドライバーとしてのIT技術者の獲得

## テクノライブ(株)の買収

- 広島・東京を中心に機械、電気電子、IT分野の派遣事業を展開
- 技術者数：約170名
- 組込やCAE解析、IT開発

## 同業他社より事業譲受の推進

- 横浜を拠点とするシステム系派遣事業者よりITヘルプデスク事業を譲受け（2018年2月）
- 愛媛県を拠点とするシステム企業よりネットワーク事業を譲受け（2017年11月）

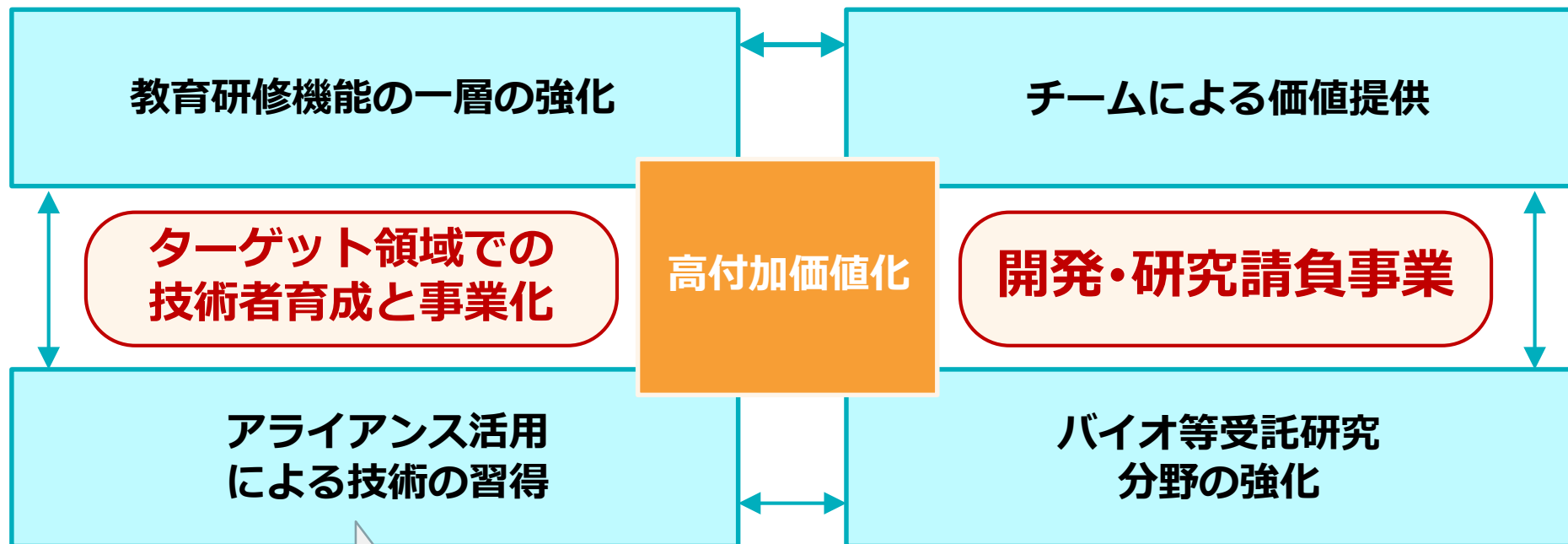
## 新卒採用増加と人材育成強化

- 2018年4月新卒採用889名（前年比355名増）
- Winスクール（ピーシーアシスト(株)）による、『IoTシステム開発実習』『AIプログラミング実習』『CATIA V5講座』等の強化



## ②高付加価値化の推進（再掲）

より高付加価値なソリューションを提供する技術者集団へ



### 〔進行中の取組み事例〕

dSPACE社（モデルベース開発）

豊橋技術科学大学（脳神経科学共同研究）

O2社（技術コンサルティング）

慶應義塾大学（ドローン技術）

...

## ②高付加価値化の推進

### (株)プロビズモの買収

- 島根・東京・鳥取・大阪を拠点にIT請負受託事業を展開
- 技術者数：約120名（平均年齢33才）
- **ニアショア**を活かした**Webアプリ請負受託開発**の拡大
- テクノプロ**開発拠点連携**と**プロマネ育成**

### (株)トクオの買収

- 建築リニューアル領域での調査、耐震診断、設計・監理業務
- 建設領域の主体である建築施工管理からの**多角化・高付加価値化**推進
- 構造設計一級建築士、一級建築士のノウハウを活かした**受託開発センター増強**

### (株)O2グループへの出資

- O2グループとの取引の更なる拡大
  - 技術コンサルティングエンジニアの育成
- (株)LIGHTzのAI(ORGENIUS)開発への投資
  - 人材育成
  - **AIソリューションの共同提供**
- ソリューション営業の更なる高度化

### (株)ALBERTとの業務提携

- **データサイエンティストの育成**
  - これまで約80名の育成実績
  - 育成研修と案件実務でのOJT
- 顧客開拓・採用面でも連携

### ③グローバル化の推進

- 中国拠点（テクノプロ中国グループ）に加えて、

**日系企業海外拠点の支援**

**外国人活用の強化**

を推進するためのグローバル拠点拡充



#### Helius Technologiesの買収

- ✓ シンガポール・インド・マレーシアにてIT系主体の派遣事業を展開
- ✓ 技術者約600名。
- ✓ インドオフショア開発サービス拡大

#### Boyd&Moore Executive Searchの買収

- ✓ 東京・インド・シンガポールを拠点とするIT企業を主力顧客とするハイエンド人材紹介会社
- ✓ テクノプロ顧客への技術者紹介に加え、テクノプロの技術者獲得力強化

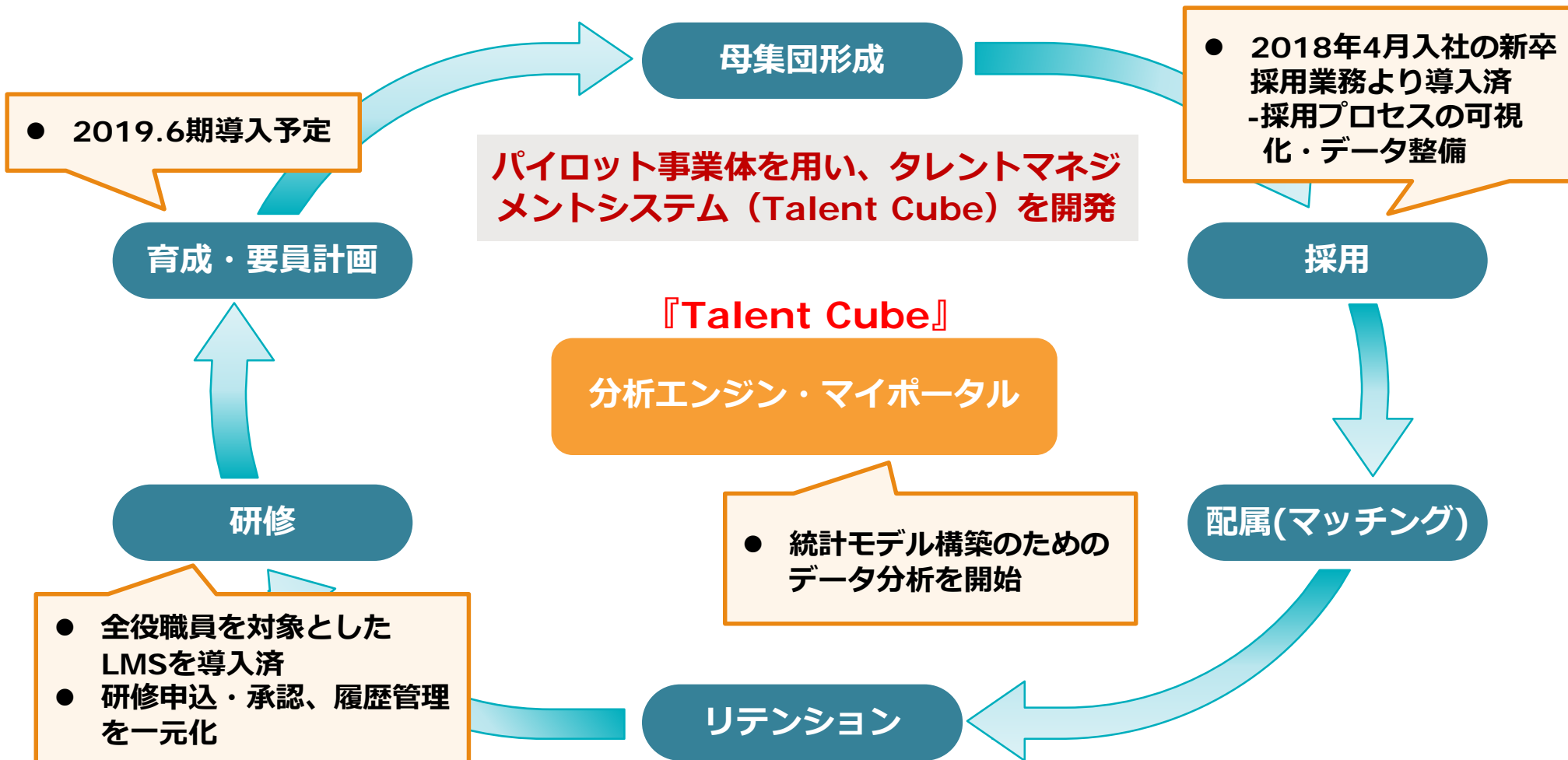
(名)	2015.6 実績	2018.6 実績	2022.6 目標
外国籍技術者数	315	756	1,500

外国籍技術者増



## ④ IT技術を活用したプラットフォーム化

コア事業のIT武装化により、企業と技術者のニーズに応える人材サービス提供を促進



### 3. 今後の展開

---

- 2020年6月期の計画を1年前倒しでほぼ達成予定



- 成長戦略の進捗状況も踏まえ、中期経営計画を前倒しで改定する可能性も視野に。

## 免責事項

---

当社は、現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき、本資料を作成していますが、本資料の正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、将来に関する記述が含まれていますが、実際の業績は様々なリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、複製または転送等を行わないようお願いいたします。

**TECHNOPRO**